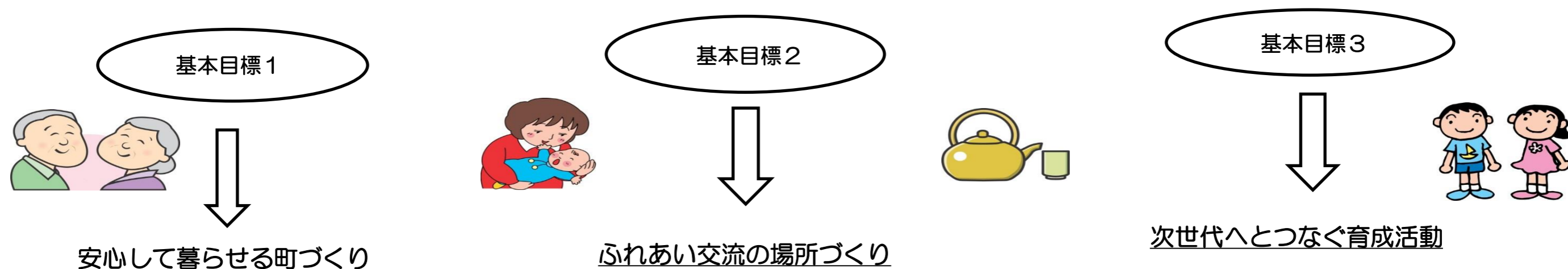




つなごう福祉の絆 安心して暮らせる町づくり

中央第一地区の元気プラン！



実施項目

- ◎ 安心カードの配布
- ◎ 福祉協力員・ふれあい通信員の強化
- ◎ 有事の際の見守り
(75歳以上の居住マップ)
- ◎ 地区老人会との協力

※ 町内会などの加入が減り、正確な情報共有や、高齢者や要支援者などの把握が出来ないなどの危機感がある。そのため、福祉協力員やふれあい通信員などの強化を図りたい。

実施項目

- ◎ 気軽に交流できる居場所づくり
 - ・ふれあい茶話会
 - ・ふれあい趣味の会
 - ・ふれあい野菜作り
 - ・ニュースポーツ大会
 - ・映画鑑賞会

※ 向こう三軒両隣、家に引きこもりがちな人を誘い合って、まずは茶話会から始めてみよう。小さなサークルから少し大きなサークルへ！

実施項目

- ◎ ウェルクラブ児童との交流活動
 - ・保育所や高齢者施設への読み聞かせ
 - ・一人暮らしの年長者訪問
 - ・まち美化活動
 - ・ふれあい野菜作り
 - ・どんど焼き・餅つき大会
 - ・敬老事業でのふれあい

※ 年長者や保育園児等との交流を通して、子ども達に次世代を担うボランティア精神を伝えたい。

中央第一地区はこんなところ・・・現状と課題！

1. 地域社会の動向

【中央第一地区のデータ】



2017年9月30日現在

人 口	3,414名	施 設	名 称
14歳以下	439名	保育所	中央保育所
15～64歳	1,843名	小学校	八幡小学校
65歳以上	1,132名	中学校	中央中学校
世帯数	1,803世帯	放課後児童クラブ	八幡小学校放課後児童クラブ
高齢化率	33.20%	市民センター	八幡大谷市民センター
一人暮らし高齢者数	466名	地域包括支援センター	八幡東2
中央第一地区社協の構成地域	中央1～3丁目地区 東田1～2丁目地区		
その他社会資源等	八幡東区役所、八幡東区社会福祉協議会、 八幡体育館、高炉台公園、大谷球場、福岡銀行八幡支店、北九州銀行中央 町支店、西日本シティ銀行八幡支店、福岡ひびき信用金庫中央町支店、み ずほ銀行八幡支店、八幡郵便局、八幡中央三郵便局、デイサービス生活C A.N、愛香苑、中央区商店街、いのちのたび博物館、Iハーションギャラリ、環 境ミュージアム		

2. 地域の特性

中央第一地区の特性の一つは、二つの商業地区があるという事です。戦後からの商業地区である中央区商店街を中心とする中央二丁目地域、2001年の北九州博覧祭の跡地に開発されたイオンモール八幡東を中心とした東田地域です。東田地域は商業施設の開発に伴い、高層マンションや新日鐵住金の独身寮・労働金庫などの金融機関も出来て世界遺産のある町として各種企業の進出も盛んです。

二つ目の特性は、区役所や各地方銀行や信用金庫などがある中央地域と、いのちのたび博物館や環境ミュージアム・イノベーションギャラリーなどの文化施設がある東田地域がある事です。

三つ目の特性は、高齢者が多い中央地域と若者が多い東田地域に世帯構成が分かれているという事です。

この特性を活かしながら様々な町づくりを考え、福祉活動を考て行かなくてはならないと思います。

3. 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

中央第一地区社会福祉協議会では、これまで様々な福祉活動を行ってきました。

特に次世代を担う子ども達のウェルクラブ活動では、高齢者や障害のある方との「ふれあい」を中心に活動を行ってきました。

しかし、近頃頻発する近隣の地震や豪雨災害を考えると、地域高齢者や地域活動への興味を持たない方の把握にもっと力を入れるべきではないか？と考えました。75歳以上の方が多く住む地域の把握と、家に引きこもりがちの方へ、気軽に出かける事が出来る場所や企画の提供を行い、深く細やかに地域の方々とのふれあいたいと考えました。

そのためには関係団体との協力や地域の社会資源の活用をいれて、地域福祉活動への理解を深めたいと思います。

【中央第一地区小地域福祉活動計画の策定経過】

1. 第一次中央第一地区社協小地域福祉活動計画策定・推進委員会

氏 名	所 属 団 体	役 職
畠 中 聡 之	中央第一地区社会福祉協議会	委 員 長
竹 中 弘 昌	中央地区民生委員児童委員協議会	委 員
古 野 智 慎	中央第一自治区会	委 員
島 添 恵 子	八幡大谷まちづくり協議会	委 員
永 井 正 和	中央第一自治区会青年部	委 員
吉 川 美 基 代	中央第一地区社会福祉協議会	委 員
橘 美 智 子	中央第一婦人部	委 員
吉 村 敦 子	八幡小学校放課後児童クラブ	委 員
木 原 雅 子	八幡大谷地区少年補導委員	委 員
竹 中 良 信	中央第一自治区会	委 員
藏 内 保 明	八幡小学校	委 員
三 船 里 佳	中央中学校	委 員
酒 匂 美 智 子	八幡大谷市民センター	委 員

2. 計画策定委員会での協議日程

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
6月24日	8月17日	9月2日	2月22日	2月26日

計画の推進

- ① 関係団体への承認と周知
地区社会福祉協議会関係団体への計画の承認と周知を行い、協力依頼をする。
- ② 小地域福祉活動計画推進委員会の設置
計画推進のため中央第一地区福祉活動計画策定・推進委員会を設置し、計画の進行管理を行う。
- ③ 第一次計画の評価と第二次計画の策定